

事業所名

てくてく教室

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

7 年

4 月

21 日

法人（事業所）理念		日常に必要な基本的動作の習得，集団で友だちとの関わり方など一人ひとりの特性を理解し，その子の可能性を伸ばし育つ基盤づくりをする。						
支援方針		①生活する中で見通しや活動の流れが分かるように絵カードで知らせ，視覚支援をしていく。 ②友達とのコミュニケーションの取り方を一人ひとり丁寧に知らせていく。 ③運動遊び（粗大運動，微細運動）を取り入れ体幹や指先を使う遊びを取り組ませる。 ④遊びの中で順番や待つこと，ルールなど社会性を身につけさせる。 ⑤苦手な遊びも最後まで頑張り，成功体験や達成感を味わわせる。 ⑥何事にも失敗を恐れず，チャレンジする力を身につけさせる。 ⑦子どもの声を取り上げ発表する力をつけさせる。 ⑧褒められるという経験をたくさんさせる事で自己肯定感を育む。						
営業時間			8 時	30 分	11 時	0 分	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・ 来所持に検温を実施し，健康状態を把握します。 ・ 基本的な生活習慣を身につけるための援助します。 ・ 食事，排泄，睡眠，衣類の着脱等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援します。						
	運動・感覚	・ 感覚統合遊びを楽しみながら，いろんな感覚機能を育みます。 全身を使った遊びを経験し，運動機能を養います。 ・ 指先遊びや感触遊びを取り入れ，指先機能を養います。						
	認知・行動	・ 絵本や遊びを通して，想像力や理解力を養います。 ・ 五感や固有覚，前庭覚等の感覚を十分に活用し，行動をコントロールする力を身につけます。 ・ 視覚タイマーを使って，時間等の概念の形成を図ります。						
	言語 コミュニケーション	・ ふれあい遊びを取り入れ，共感する気持ちをたくさん経験できるようにし，信頼関係を作っていきます。 ・ 遊びや活動の中で発表する場を作り，話す力・聞く力を養います。 ・ 遊びを通して，言葉のやりとりができる環境を作り，言語発達を促します。						
	人間関係 社会性	・ ムーブメント遊びを通して，順番を待つことやルールを守るなど社会性や協調性を身につけます。 ・ 保育士やお友達と過ごす中で，人と関わることの楽しさを感じられるようにします。 ・ 体験活動を通して，人と関わる力を身につけます。						
家族支援		・ 親子通園，懇談会実施。 ・ 子育て相談援助。 ・ 定期的な面談実施。				移行支援	・ 並行通園先や移行先との情報共有。 ・ 移行先の見学説明会調整。 ・ 担当者会議の参加。	
地域支援・地域連携		・ 親子教室の保育提供，子育て相談援助。 ・ 関係機関との連携。				職員の質の向上	・ 県発達支援通園事業連絡協議会の研修参加。 ・ 他事業所とのオンライン研修会・交流会参加。 ・ 事例検討会 等	
主な行事等		・ 合同避難訓練 ・ 交流保育 ・ お買い物体験 ・ 野菜苗植え，収穫 ・ クッキング体験 ・ 園外保育 ・ クリスマス会 等						